

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名						
疾病と傷害6						
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験	
柔道整復学科・昼間部	2年	4期	山本 淳一		○	
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数
専門基礎分野	疾病と傷害			座学	1	10
科目概要						
消毒法と麻酔の進歩により近代外科学は発展した。感染制御(標準予防策)、心肺蘇生法の習得は必須である。						
目標						
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		外科学の総論と頭頸部の外科を学ぶ。外科的な考え方を身に着けるとともに、外科の発展に貢献した消毒法、手術法、麻酔法など基礎的な知識を身に着ける。				
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		1.医学用語を理解して説明ができる 2.疾患の定義、診断基準の説明ができる。 3.感染予防の知識を習得して実践できる。 4.心肺蘇生法ができる。				
履修に必要な予備知識や技能						
解剖学、病理学、内科学の知識の整理						
教科書・参考書						
外科学概論(南江堂)、標準外科学・新臨床外科学(医学書院)、NEW外科学(南江堂)						
受講上の注意						
予習・復習						
成績評価方法						
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	(合計)
評価割合(%)	100					100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物	
第1回	消毒と滅菌			73-75	教科書・プリント	
第2回	手術			77-84	教科書プリント	
第3回	麻酔			85-94	教科書プリント	
第4回	移植と免疫			95-100	教科書プリント	
第5回	出血と止血			101-111	教科書プリント	
第6回	心肺蘇生			113-120	教科書プリント	
第7回	脳神経外科			1123-131	教科書プリント	
第8回	甲状腺・頸部疾患			141-143	教科書プリント	
第9回	定期試験					
第10回	脳神経外科			131-140	教科書プリント	
実務経験と本講義との関連について						
メールアドレス						
j.yamamoto-t@nihonisen.ac.jp						